

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 感染症患者移送事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 感染症対策推進課 感染症対策第二係 電話番号：058-272-1111 (内3352)

E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,249 千円 (前年度予算額： 917 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	917	458	0	0	0	0	0	0	459
要求額	1,249	624	0	0	0	0	0	0	625
決定額	1,249	624	0	0	0	0	0	0	625

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

アイソレータ及び患者移送車を整備し、一類感染症及び新型インフルエンザ等病原性の高い病原体による感染症の発生に備えてきた。現在県内の全圏域(5圏域)に、移送車・アイソレータが最低各1台ずつ配備されている。
引き続き、病原性の高い病原体による感染症の発生に備えていく。

(2) 事業内容

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、対象となる感染症患者の医療機関への移送を行うための体制の維持経費及び移送時の経費

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 県 1 / 2

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	905	消毒薬剤、一般事務用品、アイソレーター消耗品
燃料費	68	ガソリン代
修繕費	200	車検代
役員費	31	通信運搬費、手数料、自賠責保険料
委託料	20	運転業務委託料
公課費	25	車両重量税
合計	1,249	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県感染症予防計画

(2) 国・他県の状況

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく事業として、今後も継続する必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

感染症患者を指定医療機関まで安全かつ速やかに移送するため、移送車やアイソレータの配備等の体制整備を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

移送を要する感染症患者の発生頻度を正確に予測することができないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症に係る患者移送に活用し、207件の移送を実施した。また、移送車・アイソレータフィルターの定期点検を実施し、新たな感染症の発生に備えている。 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	新型コロナウイルス感染症に係る患者移送に活用し、310件の移送を実施した。また、移送車・アイソレータフィルターの定期点検を実施し、新たな感染症の発生に備えている。 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	新型コロナウイルス感染症に係る患者移送に活用し、2,374件の移送を実施した。また、移送車・アイソレータフィルターの定期点検を実施し、新たな感染症の発生に備えている。 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく事業であり、感染症を予防し、かつ、感染症患者へ適切な医療を提供するうえで重要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	県内の全圏域に移送体制を配備し、対象となる患者を、地域によらず安全かつ速やかに移送する体制が整えられている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	配備状況は関連部署間で共有している。また、複数の種類のアイソレータを配備し、症例ごとのニーズに対応できるようにしている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 移送を要する感染症患者の発生は予測困難であるため、安全かつ速やかに移送できるよう備えておく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 感染症の発生状況を注視しつつ体制を維持していく。必要時は、医療機関や保健所等の関連部署間で情報共有を行い、対象となる患者を安全かつ速やかに移送する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】